情報社会と科学(11/9) もっと勉強するために

■文章の書き方について

『中学生からの作文技術』本多勝一(朝日選書)

『日本語の作文技術』をわかりやすく組み直したものです。文章作成が得意な人も不得意な人も、読めば得るものが必ずあると思います。

■批判サイト

菊池誠氏(大阪大学大学院理学研究科)

http://www.cp.cmc.osaka-u.ac.jp/~kikuchi/index-j.html weblogを追いかけていると、大変勉強になります。

小波秀雄氏(京都女子大学現代社会学部)

http://www.cs.kyoto-wu.ac.jp/~konami/ 特に「小波の雑談帖」の中にニセ科学の記事がまとまっています。

天羽優子氏(山形大学理学部)

http://www.cm.kj.yamagata-u.ac.jp/

「水商売ウォッチング」には水にまつわる様々なニセ科学が取り上げられています。

「疑似科学批評」

http://esp2003.hp.infoseek.co.jp/index.html マイナスイオンの特集があります(あまり更新はされていないようですが)。

毎日新聞「理系白書」アーカイブ、2007年1月31日~2月21日にニセ科学特集 http://mainichi.jp/select/science/rikei/archive/index.html

Skeptic's Wiki

http://sp-file.qee.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi マイナスイオンに限らず、UFO・心霊・オカルト等々についての批判的記事が山盛り

■マイナスイオン推進側

書籍は山ほどありますが、学術書はほとんどありません。

「マイナスイオンの専門サイト イオントレーディング」 http://www.n-ion.com/

日本マイナスイオン応用学会

http://www.minusion.jp/

サトルエネルギー学会

http://www.subtle-eng.com/index.html

■その他

『カルト資本主義』齋藤貴男、文春文庫(2000 年、単行本は 1997 年)

科学というより、経営・ビジネスの観点からの批判です。

ソニー、京セラ、科技庁、EM、船井、ヤマギシ、アムウェイなどが取り上げられています。 ニセ科学の社会的な側面を知るには格好の本です。